

岩井 あみ ザンビア

(体育・2018年度1次隊・群馬県富岡市)



[ザンビア共和国]

ザンビア共和国の概要

- 1.面 積：752.61千平方キロメートル（日本の約2倍）
- 2.人 口：1,838万人（2020年：世銀）
- 3.首 都：ルサカ
- 4.民 族：73部族
- 5.言 語：英語（公用語）、ベンバ語、ニヤンジャ語、トンガ語
- 6.宗 教：8割近くはキリスト教、その他イスラム教、ヒンドゥー教、伝統宗教
- 7.通 貨：ザンビア・クワチャ（ZMW）
- 8.主要産業：鉱業（銅、コバルト等）、農業（トウモロコシ、タバコ、綿花、大豆）、観光
- 9.GDP：193億米ドル（2020年：世銀）

[お気に入りのグルメ（食）]

【シマ・ナ・カレンブラ】



シマ（写真中央）はザンビアの主食で、とうもろこしの粉を練って作られます。カレンブラ（写真左上）は私の気に入りのシマのおかず。さつまいもの葉っぱをトマトとタマネギと煮て、塩と油で味付けをしたものです。シンプルだけどとってもおいしいです☺

【私の任地】

- 1.任地の名前：中央州カピリ・ムポシ郡
- 2.任地の人口：約50,000人
- 3.首都からのアクセス：バスで約4時間
- 4.庶民の足：バス、自家用車、シェアタクシー、タクシー
- 5.物価：レストランで1食約200円、ビール1本約70円、米2キロ約500円



【活動内容】

任地カピリ・ムポシの中等学校にて、体育授業（主に実技）やクラブ活動を実施しました。国家試験の科目として体育（実技と理論）はあったものの、実際に現場に行くと実技の授業が全く行われていませんでした。そのため、実技授業の導入を行ったほか、クラブ活動を活発にして全校生徒にスポーツに関わることのできる環境を作りました。また、空き時間に日本文化の紹介も行いました。折り紙を折ったり、ソーラン節を踊ってみたり、日本語も勉強したりしました。



【ラグビーの授業の様子】

教科書でしか見たことのなかった競技を、実際に行いました。



【隊員で開催したJapan Festivalにて】
ソーラン節を紹介する機会をいただくことができました！